

## 前回協議会における意見への対応案について

項目	発言者	意見の内容	対応案
5疾病	藤内委員	患者同士、患者の家族同士の横の連携も重要なので、認知症では認知症カフェについて記載があるが、他の疾患でもあれば記載してはどうか。	ご意見を踏まえて、第3節「がん医療」の中で、がん患者サロンの開設支援について記載した。(32頁)
脳卒中医療、今後高齢化に伴い増加する疾患等対策	門田委員	誤嚥性肺炎の予防として口腔ケアが挙げられているが、肺炎球菌ワクチンが肺炎予防に効果的で、かつエビデンスがあるので、記載してはどうか。	ご意見を踏まえて、第14節「今後高齢化に伴い増加する疾患等対策」の肺炎についての記載の中で、肺炎球菌ワクチンによる肺炎予防について記載した。(129頁)
糖尿病医療	藤本委員	歯周病の治療によって糖尿病が改善される点も踏まえて、文章表現を修正してはどうか。	ご意見を踏まえて、糖尿病と歯周病の関係について記述を修正した。(43頁)
	小寺委員	糖尿病はかなり進行してからでない症状がないことが普通だから、「症状」という表現について検討してはどうか。	
	田代委員	「メタボリックシンドローム予備群・該当者の増加の抑制」とあるが、「増加の」という表現が分かりにくい。 「(注1)」の「下方修正」が何からの下方修正なのか分かりにくい。	
精神疾患医療	穴井委員	県立精神病院医療センターは具体的にどういう患者を扱うのか。一般病院からの要請にも対応するのか。	ご意見を踏まえて、関係機関との連携や役割分担について、記述を修正した。(52、53頁)  なお、具体的な県立精神医療センターの役割は、夜間・休日を中心とした精神科救急及び重度の身体合併症治療への対応となります。また、一般病院からの要請については、民間精神科医療機関との連携や適切な役割分担を図ったうえで、センターの稼働状況などを勘案し、受入可能な範囲でその要請に対応していきたいと考えています。
	淵野委員	今の書きぶりだと、精神科救急や身体合併は全て県立精神医療センターでまかなうと書いてあるように見えてしまう。他の病院も含めた書きぶりにした方がよいのではないか。	
救急医療、災害医療	淵野委員	高齢者の救急車利用者数の増加や、災害における高齢者対策など高齢者の視点を入れてもいいのではないか。	ご意見を踏まえて、「救急医療」「災害医療」の中で、高齢者に関する記述を追加した。(76、84、86頁)
救急医療	小寺委員	救急医療における人材の確保が困難になってきているため、医師偏在を踏まえた人材確保対策について検討してほしい(要望)。	ご意見を踏まえて、医師や看護師の確保について、引き続き協議会等でも検討していく。